

株主の皆様へ

第73期のご報告

2021年4月1日から2022年3月31日まで

目次

当社グループの第73期における業績	1
セグメント別の概況と今後の見通し	2
財務諸表	3
トピックス	4
フジックスグループNetwork	5
会社の概況	6
株式の状況	6



おしゃれのとなりに
株式会社 フジックス

証券コード：3600

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第73期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)における業績と今後の見通し等につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長 藤井 一郎

当社グループにおける第73期の業績

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨秋以降は新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及とともに、感染者数も減少して消費回復への期待が高まりましたが、本年1月以降は、3回目のワクチン接種が高齢者から優先的に普及し始めたものの、新たなオミクロン株による感染が急拡大し、再び全国的な「まん延防止等重点措置」の発出に至り、衣料品や手芸関連品の消費マインドは腰折れする状況となりました。この先行きの不透明感を受けて日本向け衣料品の生産は引き続き慎重で、工業用縫い糸は受注の回復が鈍かった上、家庭用縫い糸も前期の手作りマスク需要などの反動に加えて店舗への来店顧客数も減少し、受注の低迷が続きました。さらに一方で、原油価格の上昇等による原材料価格や輸送費用の上昇が製造原価を押し上げるなど、売上高の減少と製造コスト上昇の両面で、縫い糸の事業環境は極めて厳しい状況となりました。

これらにより当連結会計年度の売上高は、為替換算レート変動による増収要因があったにもかかわらず、5,417百万円(前期比7.1%減)となりました。

一方、利益面につきましては、前期には当社新社屋に関連する一過性の費用があったことや、当期の受注低迷や営業活動制約等に伴い、販管費は前期と比較して低水準にあるものの、当社の売上高および生産高の減少と原材料価格の上昇、アジアセグメントでの生産子会社の減益が響いて、営業損失は212百万円(前期は95百万円の利益)、経常損失は168百万円(前期は146百万円の利益)、親会社株主に帰属する当期純損失は164百万円(前期は137百万円の利益)となりました。

セグメント別の概況と今後の見通し

セグメント別の概況

日本

当セグメントは、当社および国内連結子会社3社の業績が連結されており、事業年度の末日を、当社は3月末日、国内子会社は1月末日と定めております。

国内における衣料品は、昨年秋口以降の感染減少で、本格的な消費回復が期待されましたが、本年1月以降のオミクロン株の感染急拡大により、消費マインドは再び落ち込み、その生産もまだら模様で慎重な姿勢が続きました。これにより衣料用縫い糸の受注も回復の見られぬ状況が続きました。

またカーシート向けなど、車輦内装用縫い糸は、当期は自動車生産の回復に比例して受注も回復傾向となりましたが、昨秋以降は半導体不足や海外部品生産国でのコロナ感染拡大による調達難から国内の自動車生産が減速した影響を受けました。

さらに国内が主な市場である手芸関連分野は、前期の手作りマスク需要などの反動に加えて、特に本年1月以降はオミクロン株による感染急拡大により、消費マインドの低下や店舗への来店顧客数が減少したこともあって、家庭用縫い糸の受注は低迷が続きました。

これらにより当セグメントの売上高は4,262百万円(前期比11.1%減)となりました。

また、利益面につきましては、前期には当社新社屋に関連する一過性の費用もあったことや、当期の受注減少や営業活動制約等に伴い、販管費は前期と比較して低水準にあるものの、当社の売上高および生産高の減少に加えて原油価格の上昇等による原材料価格や輸送コストの上昇が製造コストを押し上げ、セグメント損失は191百万円(前期は31百万円の利益)となりました。

アジア

当セグメントは、中国、タイ国、ベトナムにある海外子会社8社の業績が連結されており、事業年度の末日をいずれも12月末日と定めております。

中国におきましては、ゼロコロナ政策により、感染者数も抑制され、営業活動や工場の操業を制限されることはありましたが、日本向け衣料品の生産は回復が鈍いため、それらに使用する縫い糸の受注は大きな回復が見られない状況が続きました。

また、タイ国やベトナムにおきましては、中国同様に日本向け衣料品の生産の回復はまだら模様であった上、それぞれの国で感染の増加と減少が繰り返され、従業員の出勤や事業活動が制限される事態も発生するなど、不安定な事業環境が続きました。

しかしながら為替換算レートの変動による増収要因があったため、当セグメントの売上高は1,154百万円(前期比11.7%増)となりました。一方、利益面は、円安の影響も受け、特に中国の子会社において、エネルギー価格、輸送費等の上昇などに加え、前期に実施されたコロナ禍における政府の減免措置が減少したことで製造費用、販管費がともに大幅に増加するなど、中国事業における減益が響いてセグメント損失は20百万円(前期は51百万円の利益)となりました。

今後の見通しと取り組み

今後の見通しにつきましては、アジア各国のロックダウンなどを始めとする新型コロナウイルス感染対策が、今後の事業におよぼす影響は引き続き不透明なことに加え、急激な円安を背景とした原材料価格やエネルギー価格のさらなる上昇等がもたらす製造コストへの影響はもちろん、日本国内の諸物価の上昇がもたらす衣料品や手芸関連品の消費マインドへの影響も懸念されるなど、当社グループの経営環境は国内外ともにさらに不透明で厳しさを増すものと思われます。

今期は、前期から一転して大幅な損失を計上しましたことや、このような極めて厳しい先行きの見通しを踏まえて、当期の期末配当金も減配させていただくこととなり、株主の皆様のご期待に反する結果となりましたことは誠に心苦しく深くお詫び申し上げます。

当社グループといたしましては、当面続くと予想される厳しい経営環境のなか、収益の回復を目指して短期および中長期の課題にグループ一丸となって取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続き長い目でご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2021年3月31日現在)	当連結会計年度 (2022年3月31日現在)	増減
資産の部			
流動資産	6,617	6,749	131
固定資産	4,089	4,026	△ 62
有形固定資産	2,676	2,650	△ 25
無形固定資産	191	202	11
投資その他の資産	1,221	1,173	△ 48
資産合計	10,707	10,775	68
負債の部			
流動負債	573	588	14
固定負債	751	741	△ 10
負債合計	1,325	1,330	4
純資産の部			
株主資本	8,161	7,900	△ 260
その他の包括利益累計額	545	798	252
非支配株主持分	675	747	71
純資産合計	9,382	9,445	63
負債・純資産合計	10,707	10,775	68

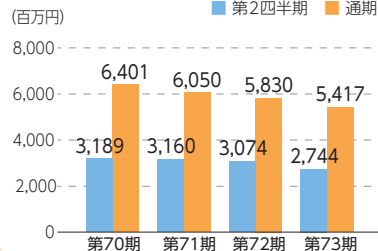
連結損益計算書

(単位：百万円)

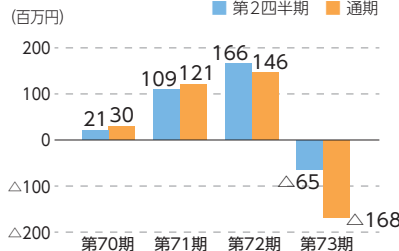
科目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	増減
売上高	5,830	5,417	△ 412
売上原価	4,084	4,064	△ 19
売上総利益	1,745	1,352	△ 392
販売費及び一般管理費	1,650	1,565	△ 84
営業利益 (△は損失)	95	△ 212	△ 308
営業外収益	81	79	△ 2
営業外費用	30	34	3
経常利益 (△は損失)	146	△ 168	△ 314
特別利益	1	—	△ 1
特別損失	1	0	△ 1
税金等調整前 当期純利益 (△は損失)	146	△ 169	△ 315
法人税・住民税及び事業税	54	22	△ 31
法人税等調整額	△ 53	△ 12	40
当期純利益 (△は損失)	145	△ 178	△ 324
非支配株主に帰属する 当期純利益 (△は損失)	7	△ 14	△ 22
親会社株主に帰属する 当期純利益 (△は損失)	137	△ 164	△ 301

注 国内連結子会社は2021年2月～2022年1月(1月決算)、海外連結子会社は2021年1月～12月(12月決算)の業績が連結されております。

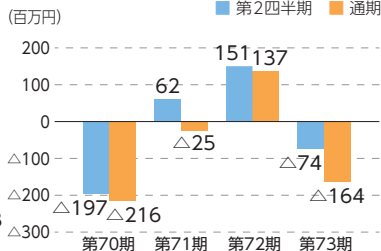
■売上高



■経常利益



■純利益



トピックス

第46回 2022 日本ホビーショーに出展しました。

2022年4月、新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった日本ホビーショーに出展しました。

「I ♥ Handmade! やっぱり手づくりが好き!」のテーマの下、コロナ禍のなか、3日間で5万名を超える手作りファンが来場されました。当社ブースでは、作品の展示、ワークショップ、デモを実施するとともに、Instagramによるライブ配信やYouTube公式チャンネル動画の配信を行うなど、来場の叶わなかったお客様に向けてもハンドメイドの情報を発信しました。



環境に配慮した次世代ミシン糸「King Evo」発売

昨今、アパレルファッション業界においても地球環境問題への関心が急速に高まっています。当社は、2019年にペットボトルからリサイクルされた紡績糸を原料とする「rePET(リペット)スパン」を発売。そしてこの度、ペットボトル由来の長繊維を原料とする「King Evo(キングエヴォ)」を発売しました。「King Evo」は、新しいミシン糸製造技術により、リサイクル原料使用によるコストアップを抑えながら、従来の長繊維ミシン糸の縫製性能を大幅に向上させた次世代のミシン糸です。今後も微力ながら、アパレルファッション業界を通じて、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。



「京の老舗」として表彰されました。

京都府では、100年以上にわたって京都府内において堅実に家業の理念を守り、伝統の技術や商法を継承し、他の企業の模範となってきた老舗企業を顕彰するため、1968年度(昭和43年度)から「京の老舗表彰」を行っています。

2021年3月に創業100周年を迎えた当社は、令和3年度表彰企業に選定され、2022年1月の表彰式では、西脇京都府知事より表彰状と記念の盾をいただくとともに、これまでの表彰企業で構成される「京都老舗の会」に入会することとなりました。

これもひとえに長年にわたります皆様のご支援の賜物と考え、これを励みに今後も社業の発展に努めてまいります。



フジックスグループ Network



事業所

本	社 管理部・営業部 〒603-8322 京都市北区平野宮本町5番地 ☎075-463-8111
東京支店	営業部 東京都豊島区
滋賀事業所	生産部・物流部・研究開発室 滋賀県東近江市
東北物流センター	物流部門 秋田県横手市

連結子会社

国内	
株式会社FTC	(生産会社 京都 東京 岐阜)
株式会社シオン	(販売会社 秋田)
株式会社ニットマテリアル	(販売会社 山梨)
海外	
上海富士克制線有限公司	(生産会社 中国・上海)
上海富士克貿易有限公司	(販売会社 中国・上海)
上海新富士克制線有限公司	(販売会社 中国・上海・大連・南通・北京)
富士克國際(香港)有限公司	(販売会社 中国・香港)
上海福拓線貿易有限公司	(販売会社 中国・上海)
常州英富紡織有限公司	(生産会社 中国・溧陽)
FUJIX VIETNAM CO.,Ltd.	(販売会社 ベトナム・ホーチミン)
FUJIX INTERNATIONAL Co.,Ltd.	(販売・生産会社 タイ・バンコク)

会社の概況

事業内容

フジックスグループは、社是を「誠実」とし、家庭用縫い糸および工業用縫い糸、刺しゅう糸の製造販売を主たる事業として、ファッションや手作りホビーを裏方として支えております。フジックスの製品は家庭用・工業用を合わせると1300種類ものアイテムがあり、多いものでは数百色という色があるアイテムもあります。

また、これらの原材料および半製品の販売や手芸関連商品、縫製副資材等の販売も行っております。

創 業 設 立 従業員数

1921年（大正10年）3月
1950年（昭和25年）1月
121名（連結418名）
（2022年3月31日現在）

● 役員（2022年6月29日現在）

代 表 取 締 役	藤 井 一 郎	社 長
常 務 取 締 役	松 尾 勇 治	管理部長
常 務 取 締 役	藤 井 翔 太	経営企画室長
取 締 役	上 原 康 裕	生産部長
取 締 役	伊 藤 和 夫	アパレル資材部長
取締役（監査等委員）	川 嶋 伸 久	
取締役（監査等委員）	吉 田 薫	社外取締役
取締役（監査等委員）	山 田 善 紀	社外取締役

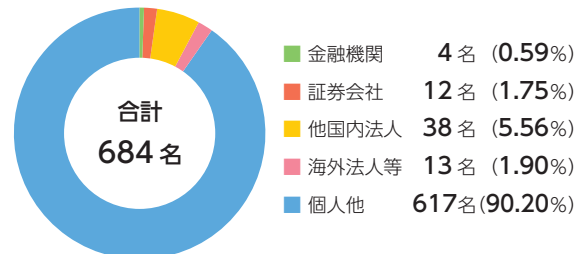
株式の状況（2022年3月31日現在）

発行可能株式総数 3,989,000株
発行済株式の総数 1,468,093株
株主数 684名
大株主

	保有株式数（株）	持株比率（%）
株式会社FJ興産	158,600	11.52
藤井多鶴子	115,400	8.38
小原京子	86,000	6.25
鈴木直子	68,400	4.97
クロバー株式会社	58,600	4.26
藤井一郎	44,000	3.20
藤井太郎	42,800	3.11
INTERACTIVE BROKERS LLC	38,800	2.82
株式会社三井住友銀行	36,960	2.68
株式会社京都銀行	33,200	2.41

当社は、自己株式91,425株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を除外して計算しております。

株主分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日 定時株主総会・期末配当金：3月31日
中間配当を行うとき：9月30日

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎0120-782-031

受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）

よくあるご質問 https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
(FAQ)

公告方法 電子公告としております。（<https://www.fjx.co.jp>）

ホームページとSNSのご案内

株主の皆様に向けた株主総会に関するお知らせやIR情報を掲載しているサイトのほか、手作りファンのための情報サイト「そーいんぐ.COM」や当社の製品をご購入いただけるショッピングサイト「糸屋さん」がございます。また、広く当社のことを知っていただくためにTwitterやInstagramで、キャンペーン情報や新製品情報、手作り情報を発信しています。

○ホームページURL <https://www.fjx.co.jp>



@fujix_info



@fujix_info

